



第 130号

編集

代田・九条の会

小澤 清子

伊東 宏

代田・九条の会News

2019/9/14

itohiroshii007@gmail.com

ホームページ : <http://www.daita-9jo.sakuraweb.com/>



安倍改造内閣の発足と改憲の危険性

9月11日、安倍首相は参議院選挙後の内閣改造を行いました。記者会見で、憲法改正に関して質問された首相は、「さきの参議院選挙では、常に私は、この選挙において、しっかりと憲法の議論を進めていくのか、あるいは議論すらしないのか。それを決めていただく選挙」と訴えた結果、「国民の信を得ることができたと思います」、「議論は行うべきというのが国民の声なんだろうと考えています。」と答えました。

しかし、国民の関心は「憲法改正」よりも消費税増税が迫る生活や今後の社会保障の問題に強く向けられています。安倍首相が訴えた「結果」として、首相がかみしめるべきは、自民党が9議席も減らし、改憲を進める政党の議席の数は三分の二を確保できなかった事実の方だと思えます。

台風15号による被害が大きいことや、10月に迫った消費税増税の問題など、国会で議論すべきことはたくさんあります。平然と臨時国会の開会を10月4日にするなどと言っていないで、国会での審議を進めるべきだと思えます。

自民党は「党一丸」となって「憲法改正」を進めると言っています。これまで、改憲勢力が衆参で三分の二以上を占めている状況で、憲法改正の発議をさせてこなかった運動の実績をも力にしながら、これからも「九条守れ！戦争するな！」の運動を地道に粘り強く進めていきましょう。
(代田2丁目・伊東 宏)



代田・九条の会



東京都世田谷

日韓問題の所在と解決の糸口

マスメディアは日韓問題を毎日のように取り上げています。問題を冷静に分析する番組も希にありますが、多くは「嫌韓」の世論づくりの先棒を担いでいるとしか思えません。日韓問題の根源はどこにあるのか、日本はどうすべきかなど述べたいと思えます。

第2次大戦中、日本の植民地だった朝鮮半島から、多くの朝鮮人が徴用工として日本本土に連れてこられ、日本企業の工場や炭鉱などで強制的に働かされました。元徴用工であった韓国人4人が、不法な植民地支配と侵略戦争の遂行を支えた日本企業の非人道的な行為に対し、慰謝料を求めた裁判で、昨年10月韓国の最高裁判所は原告の主張を認め、新日鉄住金などに賠償を命じる判決を下しました。

この判決に対し、安倍首相は、元徴用工の請求権について、「1965年の日韓請求権・経済協力協定によって完全かつ最終的に解決している」と述べ「判決は国際法に照らしてあり得ない判断だ」として判決を全面的に否定し、韓国を強く非難しました。しかし、このような日本の対応には重大な問題があると思えます。

日本政府は1991年に、「日韓請求権協定の成立によって放棄されたのは国家の外交保護権（国家間の請求権）であり、被害にあった個人の請求権自体は協定によっても消滅することがない」と認めています。また、日本も加盟している国際人権規約は、各締結国に「権利や自由を侵害されたものが、救済措置を受けることを確保すること」を義務づけています。

日本政府がこのような政治的立場を認めるのであれば、韓国最高裁の判決について、前向きに対応することこそ求められるのではないのでしょうか。1998年の日韓パートナーシップ宣言で、日本は植民地支配への「痛切な反省と心からのお詫び」を表明し、日韓は「両国が過去を直視し相互理解と信頼に基づいた関係を発展させていくことが重要であること」で一致しています。日本政府はここに立ち戻り、両政府で対話による関係修復の道を探るべきではないのでしょうか。
(代田2丁目・坂本 功)

～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、

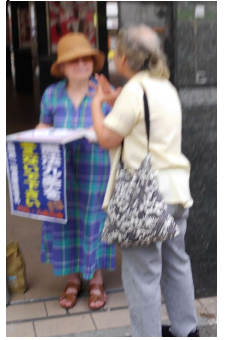
「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめましょう ～

+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++

梅ヶ丘駅前で署名活動をしました

9月8日(日)10時から11時まで「安倍9条改憲NO!憲法を生かす統一署名」の活動をしました。活動参加者は10名で署名数は28筆、前回の分を合わせると45筆になりました。私が署名用紙を持って立つとすぐに5の方が署名されました。署名しようと思っていた感じでした。その後現れた女性は「9条には絶対戦争しないとあるのですね」と念を押して後でまたと立ち去りました。

また、別の女性は、「最近の若い人の事件は貧しさから心に余裕がなくイライラして生きているように思う。私の周りにはいる大企業に勤めていた人たちは、貯金もあり、退職金もあり、厚生年金もあり悠々自適の暮らしで、国民年金暮らしの私は交通費が高くて旅行もできない、時間がかかってもシルバーパスで行く。このような貧困、格差の問題を解消する活動をして欲しい、憲法9条も大事だけど」と訴えてから、署名されました。
(代田5丁目・日暮 恵子)



「哀しみの南京」を観て

今日のために東奔西走されたと思いますが、観客は北沢タウンホールに約40名。若者は皆無でした。俳優の二人が受付窓口をやり、開演ぎりぎりまで続けています。時間が過ぎて興味を持たなくなったのか、「南京事件」を知らないのか、その中で二人の俳優の頑張りに頭が下がります。

IMAGINE21の俳優・渡辺義治さんは、大陸で自身の父親の行った残虐行為・戦後も中国人を「チャンコロ」と言っていたことなどを悔い、女優・横井量子さんは大きな商家に生まれ、その父親が戦時中に南方フィリピンなどに何十万個という避妊具を売ったという書類が最近発見されたことや、当時戦争に負けなかったら「もっといい暮らしができた」と言っていたとのこと。

二人は、そのことを背負って演じ続けているようです。これは「ドキュメンタリー演劇」だと思いました。この中で印象深いのは、長江河原で1万5千人くらいの中国人捕虜(住民を含む)を機関銃で殺すとき人柱ができるという話。「人が人の上に乗って柱のようになる」。二度も三度もできたそうです。

中国での蛮行に「三光作戦」というのがあったようですが、「焼き尽くし、燃やし尽くし、殺し尽くす」という意味からして過大な記録ではないと思います。

まだまだ頑張っしてほしいと思い、握手して帰りました。(梅丘1丁目・湯沢 勉)

集会等の紹介

9月29日(日) 午前10時から 世田谷区民集会 & ピースパレード
場所：世田谷区役所 中庭 集会後、三軒茶屋までパレード
主催：戦争させない!9条壊すな!世田谷連絡会

11月4日(月・振替休日) 午後1時半～4時半ころ
代田・九条の会 創立11周年記念のつどい (計画中)
講演：「改憲をめぐる動き(仮題)」
森 孝博 弁護士(渋谷共同法律事務所)
場所：東京都民教会・礼拝堂

11月9日(土) 午後1時半～
世田谷九条の会 創立14周年記念のつどい (計画中)
講演：永田 浩三さん
場所：成城ホール会議室



日本国憲法(抜粋)

- 第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

